

■局アナウンサー 出演

## ■ 実施概要

1

主催  
TV局名

岩手めんこいテレビ

担当者名

前川 浩一

開催小学校名

盛岡市立 本宮小学校

開催小学校  
住所

参加人数/学年

5年生117名

実施日 時間

12月15日(水)13:30~15:00

実施状況  
所見

本宮小学校5年生117名は23チームに分かれ、岩手めんこいテレビ西島アナのレクチャーを真剣な眼差しで聞き、クイズでは生まれて初めて触る本格的な早押しボタンをドキドキしながら押す様子はとても感動的でした。このイベントは、次世代へ海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる“日本財団「海と日本プロジェクト」”の一環です。優勝者の生徒、参加してくれた生徒のインタビューにもありますが、海の環境をもっとよりよくなってほしいという気持ちが強くついたと感じます。

■局アナウンサー 出演

# 記録写真

2

実施12月15日 盛岡市立本宮小学校

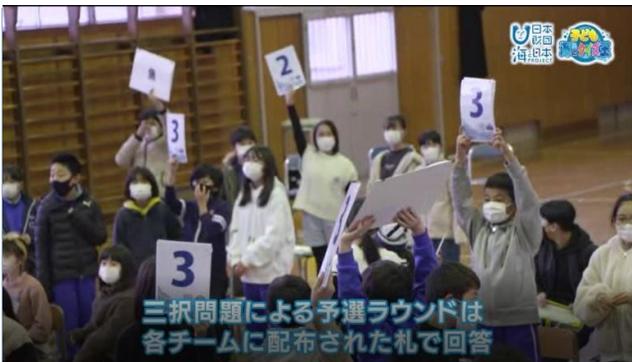


■局アナウンサー 出演

# メディア露出 TV

3

放送局名 : 岩手めんこいテレビ  
 番組名 : 8っぴーインフォ  
 放送日時 : 12月22日(水) 11:20~11:25  
 放送尺 : 110秒



■局アナウンサー 出演

1

## ■ 実施概要

主催  
TV局名

石川テレビ放送

担当者名

営業局 企画事業部 釜田麻依子

開催小学校名

金沢市立木曳野小学校

開催小学校  
住所

石川県金沢市1丁目1番地

参加人数/学年

120人 / 6年生

実施日 時間

2022年1月19日(水)13:40～15:15

実施状況  
所見

実施した木曳野小学校は、近くに金沢の海の玄関口「金沢港クルーズターミナル」や貨物船が行き来する港があり、子どもたちにとっては、普段から海は身近な存在。とはいえ地球規模の海洋環境に関することや日本各地の海にまつわることについて、知らなかったことも多いようで、熱心に耳を傾ける児童の姿がみられた。

予選ラウンドの三択問題では協力して答えを導き出すチーム戦ならではの楽しさに夢中になっている様子だった。

そして決勝ラウンドでは、本格的な機器での早押しクイズに、最初は緊張した様子だったが、レクチャーパートで学んだことや、海にちなんだバラエティに富んだ様々な問題が出されると、子どもたちは前のめりにボタンを押して回答するなど白熱したようすがみられた。

児童からは「負けて悔しかったけど、今まで知らなかったことを知ることができてよかった」「自分たちが捨てたごみが色々なところで海の生き物に影響を与えていると知って、ごみをへらさないといけないと思った」といった感想が聞かれた。

また担当の教諭からは「普段の授業では見られない子どもたちの生き生きとした姿が見られた」「海洋教育にも力を入れたいと考えてはいたが、子どもたちが積極的に取り組むことができるプログラムを組むことが難しいと感じていたので、今回のように楽しみながら海に関する知識を得られる機会はとても良かった」との声が聞かれた。また、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な学びの機会が失われている中で、とても有難い機会だったという声も聞かれた。

■局アナウンサー 出演

■ 記録写真

2

2022年1月19日（水） 金沢市立木曳野小学校

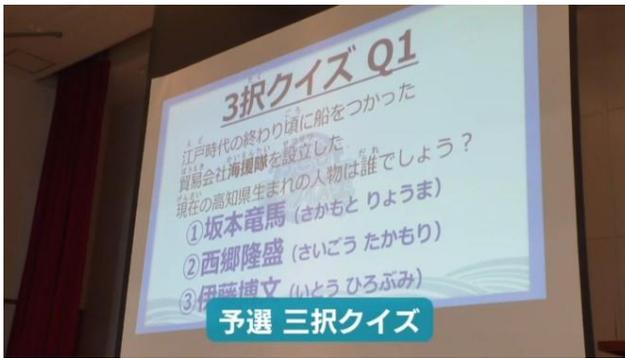


■局アナウンサー 出演

■メディア露出 TV

3

放送局名 : 石川テレビ放送  
 番組名 : いしかわの海  
 放送日時 : 2022年1月29日 (土) 16:25~16:30  
 放送尺 : 5分



■局アナウンサー 出演

■メディア露出 その他新聞等

4

新聞社名 : 北陸中日新聞  
 朝刊・夕刊 : 朝刊  
 掲載日 : 2022年1月20日 (木)



河谷麻瑚アナウンサーが活躍する海のクイズに答える児童たち―金沢市木曳野小で

### 海の広さ分かるかな？

金沢・木曳野小 クイズ通じて学習

クイズを通して海への理解を深めるイベントが十九日、金沢港近くの金沢市木曳野小学校であった。石川テレビ放送の河谷麻瑚アナウンサー(ニモ)が司会となつて盛り上げ、六年生百二十人が楽しみつつ学んだ。

海洋問題への関心を高め、豊かな海を残そうと取り組む日本財団の「海と日本プロジェクト」の一環。河谷さんはまず、大量のプラスチックが海洋ごみになっている問題などを紹介し「私たちがどれだけ海に良くない影響を与えているか分かりますね」と訴えた。

その後、児童が五人ほどのチームに分かれ、海の広さや波力発電の特徴などを問う三択クイズで競った。勝ち残ったチームは早押しクイズにも挑戦し、ボタンを押して即答した児童は方歳して喜んだ。

幼い頃から家族と海で遊んできたという橋本莉依さん(ニモ)は「普段シシャモだと思って食べていた魚が違



津幡・井上地区 児童書き初め展

津幡町井上公民館は、井上地区の小学生の書き初め九十七点を展示している。写真。二月十一日まで。

「新春ことも書き初め展」と称し毎年実施しており、今年で十五回目。学年ごとに「友たち」や「明るい心」「新しい風」「将来の夢」の文字が並び、公民館の利用者が出来栄に感

う種類と知って驚いた。海に遊びに行くときはごみを捨てないよう気をつけた」と話した。(高橋雪花)

## ■ 実施概要

1

主催 TV局名	株式会社 テレビ新広島
担当者名	好中奈々子
開催小学校名	広島市立皆実小学校
開催小学校 住所	広島県広島市南区皆実町1丁目15-32
参加人数/学年	116名/6年
実施日 時間	2022年2月9日 14:05 ~ 15:40
実施状況 所見	<p>【会場様子～入場】 新型コロナ対策として、当日は検温(自宅)と体育館入場前の消毒を実施した。予選用解答用紙は事前に席に配布し、筆記用具は各自持参。</p> <p>【木村アナウンサー登場】 テレビ新広島の番組をみている児童も多く、木村アナウンサーの登場シーンは盛り上がった。</p> <p>【レクチャーパート】 地元広島に関する話題や、木村アナウンサーからの身近な例を取り入れた解説にたくさんのリアクションが見られた。 またレクチャーパートの内容がクイズ予選、クイズ決勝戦に出題されるかも！と聞いた児童は、メモ用紙いっぱい大事だと思ったポイントを書きながら真剣な眼差しで参加していた。</p> <p>【予選ラウンド】 レクチャータイムで一生懸命とったメモを活用してみんな真剣勝負で挑んでいた。三択問題では正解すると顔を見合わせて喜んだり、ガッツポーズをする様子なども見られた。 予選は15問正解が5名、14問正解も多数いる大接戦。勉強の成果がしっかり出た。</p> <p>【準決勝パート】 早押し機械に進出者も、観覧児童もテンションが上がっている様子だった。問題を読み終わる前に早押し回答にチャレンジする白熱した闘いが繰り広げられ、準決勝パートは決勝に向けたリーチの人がたくさん出る接戦で盛り上がった。</p> <p>【決勝パート】 決勝では優勝者が強さをみせ華麗に優勝が決まり観覧児童の拍手喝さいと共に体育館は熱気につつまれていた。</p>

■局アナウンサー 出演

# 記録写真

2

2022年2月9日(水) 広島市立皆実小学校



■局アナウンサー 出演

# メディア露出 TV

3

放送局名 : テレビ新広島  
 番組名 : 満点ママプラス  
 放送日時 : 2022年2月18日 (金) 10時50分～10時55分  
 放送尺 : 60秒



## ■ 実施概要

主催  
TV局名

株式会社 テレビ新広島

## 担当者名

好中奈々子

## 開催小学校名

広島大学附属小学校

開催小学校  
住所

広島県広島市南区翠1丁目1-1

## 参加人数/学年

125名/5・6年

## 実施日 時間

2022年2月25日 11:05～12:35

実施状況  
所見

## 【会場様子～入場】

新型コロナウイルス対策として、当日は検温(自宅)と体育館入場前の消毒、また途中保健教員が児童の体調チェックの見回りをおこなうなど万全の態勢で実施した。予選用解答用紙は事前に席に配布し、筆記用具は各自持参。

## 【趣旨説明・木村アナウンサー登場】

全体司会の話がとても上手で、海への関心を高め、盛り上げた状況で木村アナが登場。テレビ新広島の番組をみている児童も多く、登場シーンは盛り上がった。

## 【レクチャーパート】

社会・理科の授業で聞いていたことをさらに深める授業内容に子どもたちは顔を見合わせて驚いたり笑顔をみせていました。児童たちは、メモを取りながら積極的に学んでいた。

## 【予選ラウンド】

レクチャータイムで一生懸命とったメモを活用して真剣勝負で挑んでおり正解発表の瞬間を祈りながら待ち、正解すると跳ね上がって喜んでいました。予選は全問正解が18名もでて近似値クイズをするも絞り切れず、最後のひとはジャンケンで決めるほど大接戦となった。観覧児童も拍手で大声援をおくったり、近似値クイズにも一緒に参加したりと木村アナウンサーの声掛けにあわせて積極的に取り組んでいた。

## 【準決勝パート】

テレビ番組のような問題を読み終わる前に早押し回答・正解が続く白熱した闘いに観覧児童も前のめりになりながら応援していた。

## 【決勝パート】

決勝も接戦となり優勝がきまった瞬間には、優勝者はもちろん優勝者のクラスの友達も飛び上がって喜んでいました。

■局アナウンサー 出演

# 記録写真

2

2022年2月25日(金) 広島大学附属小学校

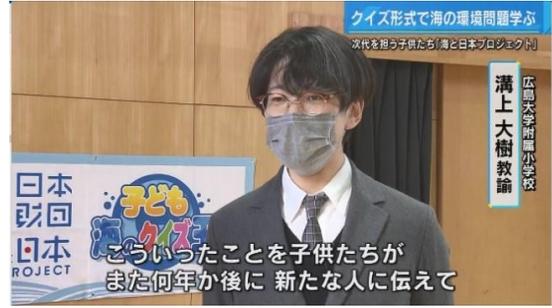


■局アナウンサー 出演

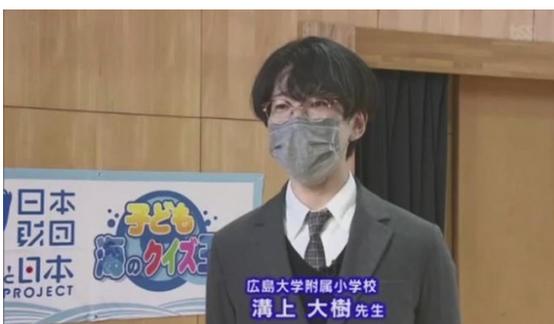
■メディア露出 TV

3

放送局名 : テレビ新広島  
 番組名 : TSS ライク!  
 放送日時 : 2022年2月25日(金) 16時50分~19時00分  
 放送尺 : 70秒



放送局名 : テレビ新広島  
 番組名 : 満点ママプラス  
 放送日時 : 2022年3月11日(金) 10時50分~10時55分  
 放送尺 : 60秒



■局アナウンサー 出演

■メディア露出 その他新聞等

4

媒体名：YAHOO！ニュース

掲載日時：2/25(金) 19:15



■地元タレント 出演

## ■ 実施概要

1

主催  
TV局名

沖縄テレビ放送

担当者名

東京支社 浜門寿菜

開催小学校名

うるま市立南原小学校

開催小学校  
住所

沖縄県うるま市勝連南風原279

参加人数/学年

58人 / 6年生

実施日 時間

2022年6月30日(木) 14:00～16:30

実施状況  
所見

南原小学校の立地が海に近いこともあり、地域の近くにある海に関して日常的に学んでいたとそうです。子ども達はレクチャータイムから真剣にメモを取っており、日頃の勉強の成果もあって予選の3択クイズでは7問目まで全チーム正解という結果になりました。司会から「7問まで全問正解はなかなかない」という言葉に生徒全員大喜びしていました。決勝戦に勝ち上がったチームは思わずガッツポーズしてしまう程喜び、惜しくも敗退してしまったチームは勝ち上がったチームに拍手を送るなど一体感のある雰囲気です。決勝戦に進みました。決勝戦では、レクチャーパートで習っていない問題にも果敢に挑戦し、正解すると「おお！」という歓声と共に拍手が湧きました。

今回優勝したチームの子は、「けっこう緊張したけど、勝ててうれしい」や「1回戦では負けてしまったけど、2回目で勝てて嬉しかった」という喜びにあふれたコメントを頂きました。

イベント中ずっと生徒の様子を見ていた校長先生は「子どもたちが非常に楽しみながら取り組んでいるのが微笑ましく、こんな機会を与えてもらって感謝しています」と感想を述べました。印象に残った場面に決勝の早押しを挙げて「大人の自分も悩むような問題に子どもたちがバンバン答えてるのが頼もしかったですね」と感心しており、今後はプラゴミなどの環境問題などをテーマに「自分も一緒に子どもたちと学んでいきたいですね」と話していました。

■地元タレント 出演

# 記録写真

2

2022年6月30日（木） うるま市立南原小学校



■地元タレント 出演

# メディア露出 TV

3

放送局名 : 沖縄テレビ放送  
 番組名 : ワッターまちやぐわー  
 放送日時 : 2022年7月28日 (木) 15:50~16:20  
 放送尺 : 1分30秒



■地元タレント 出演

# メディア露出 その他新聞等

4

掲載サイト名 : OKITIVE

掲載日 : 2022年7月28日 (木)



■地元タレント 出演

## ■ 実施概要

1

主催  
TV局名

沖縄テレビ放送

担当者名

東京支社 浜門寿菜

開催小学校名

うるま市立勝連小学校

開催小学校  
住所

沖縄県うるま市勝連内間1173

参加人数/学年

56人 / 5年生

実施日 時間

2022年11月10日(木) 15:50～16:20

実施状況  
所見

海に囲まれた勝連半島内に位置する勝連小学校。子ども達は日頃から海に慣れ親しんでおりレクチャータイムの内容を元々知っていた子もチラホラいました。

3択クイズでは勝ち進むチームが多数いた中で、「イルカの超音波を発する器官は何か」という問題に、全員「キウイ器官」と誤答！理由がイルカの鳴き声が「キウイ」と言っているように聞こえるからという可愛らし理由。全チームが同じ事を考えていたようで、全チーム不正解というまさかの結果になりました。イルカの鳴き声を知っているからこそその誤答と間違える時はみんな一緒という仲の良さが垣間見えました。決勝戦に進むチームが決定すると、勝ち進んだチームも敗退してしまったチームも喜びや驚き、応援の声が体育館内に響きました。

決勝戦では、全チーム積極的にボタンを押し接戦が繰り広げられました。

今回優勝したチームの子は、「チームワークのおかげで優勝できた」「ボタンを沢山押せて楽しかった」という喜びにあふれたコメントを頂きました。

イベント中学生と一緒に問題の回答を考えていた担任の先生は、「ワクワクすることが好きな学年なので、楽しみながら勉強出来て良かった。次回の図工の時間で今回のクイズに出てきた海の生き物を題材に版画を作成する予定」と今後の授業でも今回のプロジェクトを活用していくようでした。

■地元タレント 出演

# 記録写真

2

2022年6月30日（木） うるま市立南原小学校



■地元タレント 出演

■メディア露出 TV

3

放送局名 : 沖縄テレビ放送  
 番組名 : ワッターまちやぐわー  
 放送日時 : 2022年12月1日 (木) 15:50~16:20  
 放送尺 : 1分30秒



## ■ 実施概要

主催  
TV局名

石川テレビ放送

担当者名

営業局 企画事業部 釜田麻依子

開催小学校名

内灘町立白帆台小学校

開催小学校  
住所

石川県河北郡内灘町白帆台2丁目168

参加人数/学年

66人 / 6年生

実施日 時間

2022年11月11日(金) 10:35～12:15

実施状況  
所見

白帆台小学校は、学校のすぐそばに内灘海岸が広がり、夏には海水浴に出かける子どもも多く、海は彼らにとって非常に身近な存在。それだけに海への興味・関心も高いようで、レクチャーパートから熱心に耳を傾けていた。予選ラウンドの三択問題が始まると、レクチャーパートでの学びを振り返りながらチームで協力して答えを導き出す姿が見られた。正解を重ねて決勝ラウンド進出を決めた子どもたちはみな飛び上がって喜んでいて、惜しくも不正解だったチームの子どもたちも、勝ちあがった級友を応援していた。

そして決勝ラウンドでは、本格的な早押しクイズの機器を前に、最初は緊張した様子だったが、海にちなんだバラエティに富んだ様々な問題が出されると、子どもたちは前のめりにボタンを押して回答するなど白熱したようすがみられた。レクチャーパートには出てこなかった問題を素早く答えた児童には拍手と歓声があがっていた。

児童からは「海について色々知ることができて、決勝にも上がったので楽しかった」「離岸流にあったときの対処法は海に遊びに行くときに大切なので、家に帰って家族にも伝えたいと思った」「クイズで楽しく海のことを知れるから良かった」といった感想が聞かれた。

また担当の教諭からは「海に囲まれている国で生きる我々にとって、海を知ることとはとても意味を持つことであると思う」「どの子どもも普段の授業では見せない表情で、自然と海について学びながらクイズに取り組んでいた」「クイズ形式で学ぶことができ、職員も一緒に楽しむことができた」との声が聞かれた。また、新型コロナウイルスの感染拡大により、昨年度は開催を断念したが、無事に開催することができ、良い思い出作りになったとの声も聞かれた。

■局アナウンサー 出演

# ■ 記録写真

2

2022年11月11日（金） 内灘町立白帆台小学校

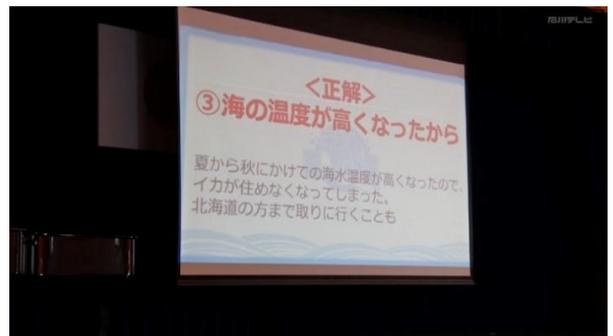


■局アナウンサー 出演

## ■メディア露出 TV

3

放送局名 : 石川テレビ放送  
番組名 : 北陸中日新聞ニュース  
放送日時 : 2022年11月11日(土) 15:42~15:45  
放送尺 : 1分10秒



■局アナウンサー 出演

# メディア露出 TV

4

放送局名 : 石川テレビ放送  
 番組名 : いしかわの海  
 放送日時 : 2022年12月24日 (土) 16:25~16:30  
 放送尺 : 180秒

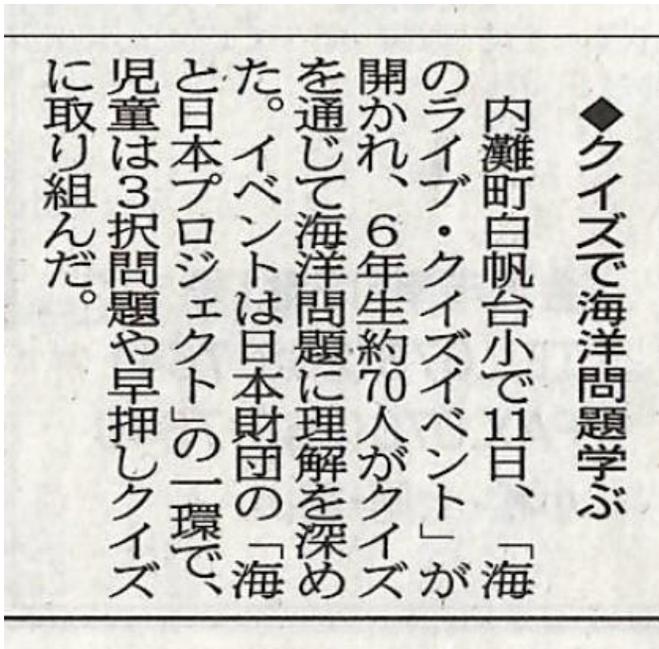


■局アナウンサー 出演

## ■メディア露出 その他新聞等

5

新聞社名 : 北國新聞  
朝刊・夕刊 : 朝刊  
掲載日 : 2022年11月12日 (土)



**未来の海に出来ること宣言**

## ■リアルクイズイベントに参加した子ども達からの宣言

リアルクイズイベントを実施した9エリア18校の児童たち約1,400名の

「未来の海に出来ること」宣言

### みらい うみ で き せんげん(もくひょう) 「未来の海に出来ること」宣言(目標)

こ うみ おう うみ たいけん  
子ども海のクイズ王プロジェクト「海のライブ・クイズイベント」を体験して

みな かん いまうみ もんだい  
皆さんが感じた「今海におこっている問題」。

かいけつ こうどう すてき うみ  
それを解決するために、これからどのような行動をとれば、素敵な海をずっと  
のこ  
残していけるか。

した せんげん(もくひょう) きにゅうらん せんげん(もくひょう) きにゅう  
下の宣言(目標)記入欄に、宣言(目標)を記入してください。

せんげんれい(もくひょうれい)  
宣言例(目標例)

ぶくろ つか  
・レジ袋を使わないでごみを減らす!

うみ い せいぶつ し うみ す  
・海に生きている生物を知って海をもっと好きになる!

うみ じこ な  
・海での事故を無くすためにライフセーバーになる!

むずか ことば ひつよう みな おも かん きにゅう  
難しい言葉は必要ありません。皆さんが思った、感じたことをそのまま記入してください

みらい うみ で き せんげん(もくひょう) きにゅうらん  
「未来の海に出来ること」宣言(目標) 記入欄

